

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば白くなります。本シートの様式は変更しないでください。本様式はA4用紙1ページで印刷されるサイズです。
写真データ貼付のうえ、提出してください。

Excel

様式1
 (A4判)

1 願書

平成30年度(2018年度)海外留学支援制度(学部学位取得型)願書

フリガナ	キコウ	ウミコ	国 籍	日本
氏 名	機構	海子	性 別	女
ローマ字	KIKO	UMIKO		
生年月日	平成12年4月1日	年 齢	18	才 (平成30年4月1日現在)
現住所	〒123-4567	東京都〇〇区〇〇〇-〇	年齢は入力不要です(自動計算します)。	
電話番号	03-5520-6014	ファックス番号	03-5520-6015	
メールアドレス	gakubugakui@jasso.go.jp			
語学能力試験点数	TOEFL iBT 105点			

【全般】
 本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
 各入力欄を選択すると、注意書きが表示されます。
 緑塗りのセルは、プルダウンから該当を選択してください。
 一部については、選択した内容により、必須入力箇所が変わります(その場合、セルの黄色塗りも変わります)。

I.在籍学校情報 (平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に卒業する在籍学校等 **1.高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等** 認定試験合格年月日(4を選択した者)

※以下、高等学校卒業程度認定試験合格者は記入不要。

都道府県	東京都	国公立	公立	学校の種別	全日制
学校名(正式名称)	東京都立日本学生支援高等学校			学科・コース	普通科

II-1.留学先情報(第1希望)

大学名	UNIVERSITY OF JASSO	(日本語名)	ジャッソ大学
学部・学科名	SCHOOL OF LIBERAL ARTS, DEPARTMENT OF SOCIAL SCIENCES	(日本語名)	教養学部 社会科学専攻
取得予定学位名	Bachelor of Arts in Political Sciences	(日本語名)	学士(政治学)
所在国(地域)	アメリカ合衆国	求められる語学能力	TOEFL iBT 80点
所在都市	ボストン	正規の学部課程での留学期間	平成30年8月20日 から 平成34年6月30日
住所	600 Atlantic Avenue, 22nd Floor Boston, MA 02210		
入学許可書の状況	有(条件付)	条件付きの場合の条件内容	高等学校を所定の成績以上で卒業すること
大学入学準備コース	必須ではない	※日本の教育制度との相違から準備コースの履修が必須となる場合のみ「必須」を選択すること。	

II-2.大学入学準備コースについて【※語学能力不足を補うための語学コースは支援対象外なので記載不要です】

履修機関名		所在国(地域)	
コース等の名称		所在都市	
住所			
準備教育課程期間	から		

入学許可書の状況で「有」を選択した場合は、入学許可書を提出してください。

III-1.留学先情報(第2希望)

大学名	SHIENKIKO UNIVERSITY	(日本語名)	シエンキコウ大学
学部・学科名	FACULTY OF LAW	(日本語名)	法学部
取得予定学位名	Bachelor of Law	(日本語名)	法学士
所在国(地域)	英国	求められる語学能力	TOEFL iBT 80点 又は IELTS 6.0
所在都市	ロンドン	正規の学部課程での留学期間	平成31年9月17日 から 平成34年7月30日
住所	101-104 Piccadilly London W1J 7J		
入学許可書の状況	無(選考中)	条件付きの場合の条件内容	
大学入学準備コース	必須	※日本の教育制度との相違から準備	

II-2、III-1、III-2、IV-1及びIV-2は、該当がある場合のみ入力してください。

大学入学準備コースが必須の場合に限り、平成31年4月1日以降の開始も可能です。

III-2.大学入学準備コースについて【※語学能力不足を補うための語学コースは支援対象外なので記載不要です】

履修機関名	SHIENKIKO UNIVERSITY FOUNDATION SCHOOL	所在国(地域)	英国
コース等の名称	FOUNDATION COURSE J	所在都市	ロンドン
住所	101-104 Piccadilly London W1J 7JT		
準備教育課程期間	平成30年10月1日	から	平成31年8月8日

大学入学準備コースは、平成30年4月1日～平成31年3月31日開始が要件です。

IV-1.留学先情報(第3希望)			
大 学 名		(日本語名)	
学部・学科名		(日本語名)	
取 得 予 定 学 位 名		(日本語名)	
所在国(地域)		求められる語学能力	
所 在 都 市		正規の学部課程での留学期間	から
住 所			
入 学 許 可 書 の 状 況		条件付きの場合の条件内容	
大 学 入 学 準 備 コ ー ス		※日本の教育制度との相違から準備コースの履修が必須となる場合のみ「必須」を選択すること。	

II-2、III-1、III-2、IV-1及びIV-2は、該当がある場合のみ入力してください。

IV-2.大学入学準備コースについて【※語学能力不足を補うための語学コースは支援対象外なので記載不要です】			
履 修 機 関 名		所在国(地域)	
	(日本語名)		所 在 都 市
コ ー ス 等 の 名 称			
	(日本語名)		
住 所			
準 備 教 育 課 程 期 間			

他の奨学金に申請している場合は記入してください。他に申請している奨学金が無い場合は「無」と記入してください。

※大学入学準備コースから開始する必要がある場合は、本制度に採用された際には、まず大学入学準備コースの期間を支援期間とします。修了後は、IIに記載した正規の学部課程への進学が確認できた場合、支援の継続を行います。

留学のために申請中の他の奨学金	University of JASSO Scholarship、日本学生支援機構第二種奨学金(海外)
-----------------	--

平成 29 年 10 月 1 日

氏名

機 構 海 子

必要に応じて行を増やしても差し支えありませんが、1枚(A4判)で作成してください。

【全般】

本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。

Excel

氏名 機構 海子

様式 2

2. 履歴書

必要に応じて、行の増減や欄の大きさを変更して構いません。
ただし、A4判1枚で提出してください。
必ず現在の所属は記載してください。

(1) 学歴・職歴

年 月	学歴・職歴
平成27年4月6日	東京都立日本学生支援高等学校入学
平成30年3月10日	東京都立日本学生支援高等学校卒業見込み

(2) 免許・資格

年 月	免許・資格

必ず目的を選択してください。

(3) 過去の海外経験

目的 (※)	期間(西暦表記)	国・地域
旅行・留学・居住	2013/8	インド
旅行・留学・居住	2015/7~2015/8	オーストラリア・シドニー
旅行・留学・居住		

※あてはまるものに○を付けること。

(4) 各種活動における表彰等の実績(任意)

年 月	表彰等の実績・活動状況

高校での活動で校長賞などの表彰を受賞しているなど、顕著かつ明確な実績がある場合は、面接審査においても確認する場合があります。

※3つまで記載すること。

「留学を志す理由」「留学計画」「卒業後の進路計画」について、各様式に日本語で記入してください。以下に様式3-1a, 3-2a, 3-3aがあります。各1枚(A4用紙)で作成してください。

Excel

氏名	機構 海子
----	-------

様式3-1a

3-1a. 留学を志す理由について【日本語で記載】

【作成要領】

本項目の作成にあたっては、以下の要素を勘案しながら、与えられたスペースの中で、総合的に「留学を志す理由」について魅力と説得力のある記述を心がけてください。

まず、①今から20～30年後の将来までに、どのような人材あるいはエキスパートとして、どのようなキャリア的もしくは社会的に成功と実績を収めた自己実現をしたいかという、将来の夢と意義のある目的、そして、その目的を達成するための最低限の目標を書いた後、②「そのように思うようになったエピソード(理由ときっかけ)」や「将来目指したい自分のイメージ(含む、性格・気質等)」を簡潔に記述してください。

続いて、その将来の目的・目標に対して、③自分の適合性を始め、現在の自分に備わっているもの、不足しているものを客観的に分かりやすく記述し、④将来の目的・目標のために、これからどのような知識、技術、経験を得てどのように成長していく必要があるのか、また、どのようなことに取り組む必要があるのかを具体的に示してください。

さらに、⑤そのためには、今回の留学がどのような目的や理由で必要なのか、なぜ日本や他国ではなく、今回希望している国や大学、そして、その専攻である必要があるのかを説明してください。

最後に、本項目のまとめとして、⑥人生の集大成として、冒頭でふれた「将来の目的と目標」に記述された成功や実績などの社会貢献が自己実現でき、自分の人生の中でどれだけ重要な意味と意義があることなのかを、今回の留学で培うだろう人生経験を推測して含めながら、記述してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・作成要領の趣旨と指示に従って作成してください。
- ・○印が付いた番号に相当する内容を記述した場合は、文章の冒頭に、該当する○付きの番号を振り、記述内容が明確に分かるようにしてください。
- ・説明を補完するための絵図表や写真等を貼りつけても構いません。但し、それぞれの様式についてA4用紙1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1a、様式3-2a、様式3-3a共通)。

3-2a. 留学計画について【日本語で記載】

【作成要領】

本項目では、前述「3-1a. 留学を志す理由について」で示した20-30年後の将来の夢と意義のある目的と最低限の目標を達成するための具体的な留学計画を記述します。作文にあたっては、以下の要素を勘案しながら、魅力と説得力のある記述を心がけてください。

まず、留学先の大学、専攻では①どのように特徴があるカリキュラムがあり、どのようなことをするのかを書き、そのようなコースから、これまでにどのような「能力や経験」を身に付けた人材を輩出してきているのかを書き(推測可)、②それは、自分の将来の夢と意義がある目的と最低限の目標に対して、どれくらい適合していて、どのくらい自分が将来に必要なとする知識・技術・経験が修得できるのかを可能な限り具体的に記述してください。(但し、ここでいう「能力や経験」とは、単なる知識・技術だけではありません。以下、同様。)

次に、③留学する初年度における学修と生活面での目的と目標を立て、それに対して、④履修予定科目や取り組み予定の学内外の活動、人的ネットワーク、予想される問題やリスク・課題、ならびに、日常からの意識や姿勢を書き、初年度までに修得予定の「能力や経験」について記述してください。

続いて、⑤留学する2年目における学修と生活面での目的と目標を立て、それに対して、⑥履修予定科目や取り組み予定の学内外の活動・社会貢献、人的ネットワーク、予想される問題やリスク・課題、ならびに、初年度とは違う日常からの意識や姿勢を書き、留学の中間地点である2年目が終了するまでに修得予定の「能力や経験」を記述してください。

同様に、⑦留学する3年目における学修と生活面での目的と目標を立て、それに対して、⑧履修予定科目や取り組み予定の学内外の様々な活動、人的ネットワーク、予想される問題やリスク・課題、ならびに、最初の2年とは違う日常からの意識や姿勢を書き、卒業する1年前までに達成すべき修得予定の学術的・キャリア的な「能力や経験」について記述してください。

そして、⑨留学最終年度における学修と生活面、ならびに、卒業までの準備についての目的と目標を立て、それに対して、⑩履修予定科目や取り組み予定の学内外の様々な活動、人的ネットワーク、予想される問題やリスク・課題、ならびに、最初の3年とは違う日常からの意識や姿勢、そして卒業までに達成すべき修得予定の「能力や経験」について記述してください。

さらに、冒頭の①で述べたコースのカリキュラムがこれまでに輩出してきた人材と比べて、留学を終わるまでの自分の「能力や経験」、そして、将来の目的・目標と比較してみて、あなたの留学計画が、留学の目的と目標ならびに自己実現を達成できる確かな計画であることを示してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・作成要領の趣旨と指示に従って作成してください。
- ・○印が付いた番号に相当する内容を記述した場合は、文章の冒頭に、該当する○付きの番号を振り、記述内容が明確に分かるようにしてください。但し、すべての項目を詳細に記述するとスペースが不足することも勘案して作成してください。
- ・説明を補完するための図表や写真等を貼りつけても構いません。但し、それぞれの様式について1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1a、様式3-2a、様式3-3a共通)。

3-3a. 卒業直後の進路計画について【日本語で記載】**【作成要領】**

本項目では、前述「3-1a. 留学を志す理由について」及び「3-2a. 留学計画について」の記述を踏まえ、以下の要素を勘案しながら、魅力的で説得力のある記述を心がけてください。

まず、前述の3-1a、3-2aを踏まえて、①留学直後には、どのような知識や技術によりどのような「能力と経験」を身に付け、あなたがどのようなことができる人物になっているかを人格・性格・気質等を含めて記述してください。

次に、②20～30年後の将来の目的と目標を達成するために、申込をしている学位課程の卒業直後の進路について、そして、③その次のステージの進路でどのような精進を行い、研鑽を積み、どのような人的ネットワークを形成していくか、④最終的に20～30年後の目的と目標とする自己実現に向けて、どのようなことをしていくのかを記述してください。

最後に、⑤留学中、あるいは、卒業直後の進路、そして、その次のステージの進路の中で培った「能力や経験」と、形成した人的ネットワークをキャリアとしてどのように活かし、日本及び留学先国の社会・大学・人々に貢献して将来の目的・目標の自己実現に繋げていくのかという卒業後の構想を可能な限り具体的に記述してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・作成要領の趣旨と指示に従って作成してください。
- ・○印が付いた番号に相当する内容を記述した場合は、文章の冒頭に、該当する○付きの番号を振り、記述内容が明確に分かるようにしてください。
- ・説明を補完するための図表や写真等を貼りつけても構いません。但し、それぞれの様式について1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1a、様式3-2a、様式3-3a共通)。

「留学を志す理由」「留学計画」「卒業後の進路計画」について、各様式に留学先大学の使用言語で記入してください。以下に様式3-1b, 3-2b, 3-3bがあります。各1枚(A4判)で作成してください。

Excel

氏名	機構 海子
----	-------

様式3-1b

3-1b. 留学を志す理由について【留学先言語で記載】

【作成要領】

本項目の作成にあたっては、日本語で記載された前述の「3-1a. 留学を志す理由について」を参照し、留学先の言語で記載してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・それぞれの様式について1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1b、様式3-2b、様式3-3b共通)。

3-2b. 留学計画について【留学先言語で記載】

【作成要領】

本項目の作成にあたっては、日本語で記載された前述の「3-2a. 留学計画について」を参照し、留学先の言語で記載してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・それぞれの様式について1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1b、様式3-2b、様式3-3b共通)。

3-3b. 卒業後の進路計画について【留学先言語で記載】**【作成要領】**

本項目の作成にあたっては、日本語で記載された前述の「3-3a. 卒業後の進路計画について」を参照し、留学先の言語で記載してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・それぞれの様式について1枚以内に収まるよう作成してください(様式3-1b、様式3-2b、様式3-3b共通)。

A4判1枚で作成してください。

Excel

氏名	機構 海子
----	-------

様式 4

4. 日本社会への貢献について【日本語で記載】

【作成要領】

本項目の作成にあたっては、以下の要素を勘案しながら、与えられたスペースの中で、「日本社会への貢献」について、魅力と説得力のある記述を心がけてください。

様式3-1、3-2、3-3では、個人の立場からの留学についての理由、計画、進路を記述してもらいましたが、ここでは、①その個人の立場からの将来の夢と意義がある目的と目標を達成したときのあなたが、あるいは、達成するなかでのあなたが、②国内外の場所や時間・時期を問わず、あなたの人生や生涯を通じたキャリアや社会活動を通じて、どのようにして日本社会に貢献できるかについて、可能な限り具体的に記述してください。

また、国費を投入する場合、国民に対して説明が必要となります。あなたが、自費や民間奨学金ではなく、②なぜ国費で留学をする必要があるのか、そして、③あなたはどのようにそれを還元するつもりなのかについて記述し、それが、④日本の国や社会にとってどれだけの意味と意義があり、どのように国民に説明し・納得してもらおうつもりなのかを明確に記述してください。

なお、ここでは、内容順序や文章構成は自由です。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・作成要領の前述の趣旨と指示に従って作成してください。
- ・○印が付いた番号に相当する内容を記述した場合は、文章の冒頭に、該当する○付きの番号を振り、記述内容が明確に分かるようにしてください。
- ・説明を補完するための絵図表や写真等を貼りつけても構いません。但し、それぞれの様式についてA4用紙1枚以内に収まるよう作成してください。

A4判1枚で作成してください。

Excel

氏名	機構 海子
----	-------

様式5

5. 留学をテーマとした自己PR

【作成要領】

今回の奨学金を応募するにあたり、「留学と自分」をテーマとした自己PRについて、本様式1枚を使って自由に記載してください。

これまでの「様式3」ならびに「様式4」に比べて、ここでは、あなたの個性に基づく、創意工夫が一番求められます。与えられたテーマに対して、全く自由に、存分な自分を表現してください。

【注意事項】

- ・本様式は、必ずエクセルデータ入力により、作成してください。
- ・絵図表ならびに写真等を貼りつけても構いません。但し、必ず1枚に収まるよう作成してください。

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です。

Excel・PDF(根拠資料)

大学入学準備コースなしの場合の例

氏名 機構 海子

様式6-1-①

6-1-①. 留学先大学情報(第1希望)

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先大学情報【学部正規課程】

大学名: ジャッソ大学

様式1に入力した大学名(第一希望)(日本語名)が反映されます。

①	<p>取得できる学位及び学位取得プログラムの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <p>Bachelor of Arts in Political Science</p> <p>リベラルアーツカレッジのため、学部入学時には特定の専攻に属さない。第1, 2年学年時の科目履修実績や成績に応じて、およそ40のコースから各自の専攻を選択し、第3学年進級時から各専攻に分かれる。私はDepartment of Political Sciencesに所属し、政治理論を専攻したいと考えている。カリキュラム上、入学から4年でBachelor of Arts in Political Scienceの取得が可能である。</p> <p>必ず、学位名の明記された根拠資料を添付するとともに、本欄に学位名を記載してください。</p> <p>*抜粋元: http://www.jassouniversity.edu/admissions/bachelorprograms (別添 1, 2)</p>																																
②	<p>学士号取得期間(学位取得までに必要な正規課程への登録期間等を詳細に調べること)</p> <p>4年</p> <p>支援の総月数: 留学開始から学位取得までの全期間 (支援の総月数: 47 か月) 平成30年度月数: 留学開始から平成31年3月までの期間 (平成30年度月数: 8 か月)</p> <p>*抜粋元: http://www.jassouniversity.edu/admissions/bachelorprograms/politics/curriculum (別添 3)</p>																																
③	<p>留学先大学の概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <p>ジャッソ大学は、2004年に創立された国立大学である。リベラルな学風で知られ、…</p> <p>【全般】 本様式は、エクセルデータ入力により、作成してください。 各入力欄を選択すると、注意書きが表示されます。 注意書きをよく読んで入力してください。</p> <p>*抜粋元: http://www.jassouniversity.edu/introduction (別添 4)</p>																																
④	<p>求められる語学能力</p> <p>TOEFL iBT 80点以上</p> <p>*抜粋元: 募集要項2ページ(別添5) (別添 5)</p>																																
⑤	<p>学事日程(入学までの日程を含むこと)</p> <table border="0"> <tr> <td>2018-2019年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2018年8月10日</td> <td>学籍登録締切り</td> </tr> <tr> <td>2018年8月13日~17日</td> <td>新入生オリエンテーション・履修登録期間</td> </tr> <tr> <td>2018年8月20日~12月1日</td> <td>第一学期授業期間</td> </tr> <tr> <td>2018年12月1日~12月15日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2018年12月16日~2019年1月14日</td> <td>クリスマス休暇</td> </tr> <tr> <td>2019年1月15日~4月12日</td> <td>第二学期</td> </tr> <tr> <td>2019年4月15日~4月19日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019年4月22日~6月21日</td> <td>第三学期</td> </tr> <tr> <td>2019年6月24日~6月28日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019-2020年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2019年8月13日~17日</td> <td>履修登録期間</td> </tr> <tr> <td>2019年8月20日~12月1日</td> <td>第一学期授業期間</td> </tr> <tr> <td>2019年12月1日~12月15日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019年12月16日~2020年1月14日</td> <td>クリスマス休暇</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td></td> </tr> </table> <p>授業開始時期が、本制度による支援の開始時期となります。授業開始時期のわかる詳しい学事日程を記載してください。</p> <p>*抜粋元: http://www.jassouniversity.edu/academiccalendar (別添 6)</p>	2018-2019年度		2018年8月10日	学籍登録締切り	2018年8月13日~17日	新入生オリエンテーション・履修登録期間	2018年8月20日~12月1日	第一学期授業期間	2018年12月1日~12月15日	期末テスト期間	2018年12月16日~2019年1月14日	クリスマス休暇	2019年1月15日~4月12日	第二学期	2019年4月15日~4月19日	期末テスト期間	2019年4月22日~6月21日	第三学期	2019年6月24日~6月28日	期末テスト期間	2019-2020年度		2019年8月13日~17日	履修登録期間	2019年8月20日~12月1日	第一学期授業期間	2019年12月1日~12月15日	期末テスト期間	2019年12月16日~2020年1月14日	クリスマス休暇	
2018-2019年度																																	
2018年8月10日	学籍登録締切り																																
2018年8月13日~17日	新入生オリエンテーション・履修登録期間																																
2018年8月20日~12月1日	第一学期授業期間																																
2018年12月1日~12月15日	期末テスト期間																																
2018年12月16日~2019年1月14日	クリスマス休暇																																
2019年1月15日~4月12日	第二学期																																
2019年4月15日~4月19日	期末テスト期間																																
2019年4月22日~6月21日	第三学期																																
2019年6月24日~6月28日	期末テスト期間																																
2019-2020年度																																	
2019年8月13日~17日	履修登録期間																																
2019年8月20日~12月1日	第一学期授業期間																																
2019年12月1日~12月15日	期末テスト期間																																
2019年12月16日~2020年1月14日	クリスマス休暇																																
.....																																	
⑥	<p>学位取得に必要な授業料金額(初学年)</p> <p>※見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。</p> <p>授業料(初学年) (通貨単位) USD (年額) 20,000.00 対象期間(初学年) 平成30年8月20日 から 平成31年6月30日 確定/見込みの別: 見込み</p> <p>*抜粋元: http://www.jassouniversity.edu/tuition (別添 7)</p> <p>レベル2~レベル4に該当する場合には、応募できません。</p>																																
⑦	<p>留学先大学の所在都市の危険情報: 無し</p> <p>(「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日: 平成29年10月1日現在</p>																																
注	<p>※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1, 2...として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。</p>																																

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です。【希望者のみ提出】

大学入学準備コース必須の場合の例

Excel・PDF(根拠資料)

氏名 機構 海子

様式6-1-②

6-1-②. 留学先大学情報(第2希望)

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先大学情報【学部正規課程】

大学名: シエンキコウ大学

様式1に入力した大学名(第二希望)(日本語名)が反映されます。

<p>① 取得できる学位及び学位取得プログラムの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <p>Bachelor of Law</p> <p>大学入学準備コース修了後、法学部の1年生として学士課程に入学する。カリキュラム上、入学から3年でBachelor of Lawを取得し、卒業することが可能である(詳細は別紙参照)。</p> <p>必ず、学位名の明記された根拠資料を添付するとともに、本欄に学位名を記載してください。</p> <p>* 抜粋元: http://www.shienkikouniversity.ac.uk/admissions/bachelor/law (別添 1)</p>																																
<p>② 学士号取得期間(学位取得までに必要な正規課程への登録期間等を詳細に調べること)</p> <p>3年</p> <p>支援の総月数: 留学開始から学位取得までの全期間 (支援の総月数: 35 か月)</p> <p>平成30年度月数: 留学開始から平成31年3月までの期間 (平成30年度月数: 0 か月)</p> <p>* 抜粋元: http://www.shienkikouniversity.ac.uk/facultyoflaw (別添 2)</p>																																
<p>③ 留学先大学の概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <p>シエンキコウ大学は、創立200年の伝統を持ち、これまで各分野に優秀な人材を輩出してきた。現在では世界各国から留学生が集まり...</p> <p>【全般】 本様式は、<u>エクセルデータ入力</u>により、作成してください。 各入力欄を選択すると、<u>注意書きが表示</u>されます。 注意書きをよく読んで入力してください。 緑塗りのセルは、プルダウンから該当を選択してください。</p> <p>* 抜粋元: http://www.shienkikouniversity.ac.uk/generalinformation (別添 3)</p>																																
<p>④ 求められる語学能力</p> <p>TOEFL iBT 80点 又は IELTS 6.0</p> <p>* 抜粋元: http://www.shienkikouniversity.ac.uk/admissions/requirements (別添 4)</p>																																
<p>⑤ 学事日程(入学までの日程を含むこと)</p> <p>【大学入学準備コースを1年履修した後、2019年度の入学となるが、直近の学事暦を参考として記入】</p> <table border="0"> <tr> <td>2018-2019年度</td> <td>入学式</td> </tr> <tr> <td>2018年9月10日</td> <td>2018年9月10日~14日</td> </tr> <tr> <td>2018年9月17日~12月1日</td> <td>新入生オリエンテーション・履修登録期間</td> </tr> <tr> <td>2018年12月1日~12月15日</td> <td>第一学期授業期間</td> </tr> <tr> <td>2018年12月16日~2019年1月14日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019年1月15日~4月12日</td> <td>クリスマス休暇</td> </tr> <tr> <td>2019年4月15日~4月19日</td> <td>第二学期</td> </tr> <tr> <td>2019年4月22日~7月19日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019年7月22日~7月26日</td> <td>第三学期</td> </tr> <tr> <td></td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019-2020年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2019年9月10日~14日</td> <td>履修登録期間</td> </tr> <tr> <td>2019年9月17日~12月1日</td> <td>第一学期授業期間</td> </tr> <tr> <td>2019年12月1日~12月15日</td> <td>期末テスト期間</td> </tr> <tr> <td>2019年12月16日~2020年1月14日</td> <td>クリスマス休暇</td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td></td> </tr> </table> <p>授業開始時期が、本制度による支援の開始時期となります。授業開始時期のわかる詳しい学事日程を記載してください。</p> <p>* 抜粋元: http://www.shienkikouniversity.ac.uk/currentstudents/academiccalendar (別添 5)</p>	2018-2019年度	入学式	2018年9月10日	2018年9月10日~14日	2018年9月17日~12月1日	新入生オリエンテーション・履修登録期間	2018年12月1日~12月15日	第一学期授業期間	2018年12月16日~2019年1月14日	期末テスト期間	2019年1月15日~4月12日	クリスマス休暇	2019年4月15日~4月19日	第二学期	2019年4月22日~7月19日	期末テスト期間	2019年7月22日~7月26日	第三学期		期末テスト期間	2019-2020年度		2019年9月10日~14日	履修登録期間	2019年9月17日~12月1日	第一学期授業期間	2019年12月1日~12月15日	期末テスト期間	2019年12月16日~2020年1月14日	クリスマス休暇	
2018-2019年度	入学式																															
2018年9月10日	2018年9月10日~14日																															
2018年9月17日~12月1日	新入生オリエンテーション・履修登録期間																															
2018年12月1日~12月15日	第一学期授業期間																															
2018年12月16日~2019年1月14日	期末テスト期間																															
2019年1月15日~4月12日	クリスマス休暇																															
2019年4月15日~4月19日	第二学期																															
2019年4月22日~7月19日	期末テスト期間																															
2019年7月22日~7月26日	第三学期																															
	期末テスト期間																															
2019-2020年度																																
2019年9月10日~14日	履修登録期間																															
2019年9月17日~12月1日	第一学期授業期間																															
2019年12月1日~12月15日	期末テスト期間																															
2019年12月16日~2020年1月14日	クリスマス休暇																															
.....																																
<p>⑥ 学位取得に必要な授業料金額(初学年)</p> <p>※見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。</p> <p>授業料(初学年) (通貨単位) £ (年額) 15,000.00</p> <p>対象期間(初学年) 平成31年9月17日 から 平成32年7月30日 確定/見込みの別: 見込み</p> <p>* 抜粋元: 大学パンフレット(別添6)</p> <p>レベル2~レベル4に該当する場合には、応募できません。</p> <p>(別添 6)</p>																																
<p>⑦ 留学先大学の所在都市の危険情報: 無し</p> <p>(「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日: 平成29年10月1日現在</p>																																
<p>注 ※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2...として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。</p>																																

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です【希望者のみ提出】

Excel・PDF(根拠資料)

氏名

6-1-③. 留学先大学情報(第3希望)

様式6-1-③

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先大学情報【学部正規課程】

大学名:

①	<p>取得できる学位及び学位取得プログラムの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「様式1 願書」に第3希望大学を申請した場合、本様式の入力必要箇所が黄色くハイライトされます。 ・黄色くハイライトされたセルのみ入力してください。 ・本様式の設定やレイアウトを変更したり、数式を削除したりしないでください。 </div> <p>*抜粋元: (別添)</p>
②	<p>学士号取得期間(学位取得までに必要な正規課程への登録期間等を詳細に調べること)</p> <p style="text-align: right;">(支援の総月数: か月) (平成30年度月数: か月)</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
③	<p>留学先大学の概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
④	<p>求められる語学能力</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
⑤	<p>学事日程(入学までの日程を含むこと)</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
⑥	<p>学位取得に必要な授業料金額(初学年)</p> <p>※見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。</p> <p>授業料(初学年) (通貨単位) (年額) 対象期間(初学年) から 確定/見込みの別:</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
⑦	<p>留学先大学の所在都市の危険情報: (「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日:</p>
注	<p>※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2…として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。</p>

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です。【該当者のみ提出】

Excel・PDF(根拠資料)

氏名

6-2-①. 大学入学準備コースにかかる情報(第1希望)

様式6-2-①

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先情報【大学入学準備コース】

機関名: -

① 大学入学準備コースの期間(詳細に調べること)

(支援の総月数: か月)
(平成30年度月数: か月)
*抜粋元: (別添)

② 留学先入学準備コースの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載すること)

・「様式1 願書」の中で、第1希望大学の大学入学準備コース「必須」を選択した場合、本様式の入力必要箇所が黄色くハイライトされます。
・黄色くハイライトされたセルのみ入力してください。
・本様式の設定やレイアウトを変更したり、数式を削除したりしないでください。

【注意】

本例のように、第1希望大学では入学準備コースが必須ではなく第2希望大学のみの入学準備コースが必須の場合は、様式6-2-①は空欄となり、様式6-2-②に第2希望大学の入学準備コース情報を入力することとなります。

*抜粋元:

(別添)

③ 求められる語学能力

*抜粋元:

(別添)

④ 学事日程(準備コース入学から正規課程入学まで。準備コース入学までの日程を含むこと)

*抜粋元:

(別添)

⑤ 大学入学準備コースの修了に必要な授業料金額(見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。)

授業料: (通貨単位) (年額)
対象期間: から 確定/見込みの別:

*抜粋元:

(別添)

⑥ 留学先大学の所在都市の危険情報:

(「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日:

注 ※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2...として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です。【該当者のみ提出】

【重要】第1希望大学と第2希望大学で様式が異なるので、必ず所定の様式に入力してください(本例では、第2希望のみ準備コースが必須なので、様式5-2-②に入力する)。

Excel・PDF(根拠資料)

氏名 機構 海子
様式6-2-②

6-2-②. 大学入学準備コースにかかる情報 **第2希望**

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先情報 **【大学入学準備コース】**

様式1に入力した準備教育機関名第二希望(日本語名)が反映されます。

機関名: **シエンキコウ大学予備教育課程**

① 大学入学準備コースの期間(詳細に調べること)
11か月 支援の総月数: 留学開始からコース終了までの**全期間** (支援の総月数: **11** か月)
 平成30年度月数: 留学開始から**平成31年3月までの期間** (平成30年度月数: **6** か月)
 * 抜粋元: <http://www.shienkikouniversity.ac.uk/foundation> (別添 **1**)

② 留学先入学準備コースの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載す)
 本大学入学準備コースは、学士課程に入学する資格を持たない学生向けに設置されている1年間の学習プログラムであり、学生は、本コースを修了後シエンキコウ大学の学士課程に進学することができる。本コースの特徴は、...

【注意】
 本制度の支援対象となる「大学入学準備コース」とは、一部の国において実施している、**日本との教育制度の相違から大学入学前に必ず修了する必要のある教育課程**をいいます。
語学や入試の点数不足を補う補習コースは対象外ですのでご注意ください。

本様式は、**エクセルデータ入力**により、作成してください。
 各入力欄を選択すると、**注意書きが表示**されます。注意書きをよく読んで入力してください。
 緑塗りのセルは、プルダウンから該当を選択してください。

* 抜粋元: <http://www.shienkikouniversity.ac.uk/foundation/generalinformation> (別添 **2**)

③ 求められる語学能力
TOEFL iBT 72点 又は IELTS 5.5
 * 抜粋元: <http://www.shienkikouniversity.ac.uk/foundation/admission> (別添 **3**)

④ 学事日程(準備コース入学から正規課程入学まで。準備コース入学までの日程を含むこと)
 2018-2019年度
 2018年9月24日~28日 学籍登録~新入生オリエンテーション
 2018年10月1日~12月1日 第一学期授業期間
 2018年12月1日~12月15日 期末テスト期間
 2018年12月16日~2019年1月14日 クリスマス休暇
 2019年1月15日~4月19日 第二学期
 2019年4月22日~4月26日 期末テスト期間
 2019年5月1日~7月31日 第三学期
 2019年8月1日~8月8日 期末テスト期間

授業開始時期が、本制度による支援の開始時期となります。授業開始時期のわかる詳しい学事日

* 抜粋元: <http://www.shienkikouniversity.ac.uk/foundation/schedule> (別添 **4**)

⑤ 大学入学準備コースの修了に必要な授業料金額(見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。)
 授業料: (通貨単位) **£** (年額) **10,000.00**
 対象期間: **平成30年10月1日** から **平成31年8月8日** 確定/見込みの別: **見込み**

レベル2~レベル4に該当する場合には、応募できません。

※各年次別に記載すること。次学年以降は初学年の項目を参考に記載すること。
 * 抜粋元: <http://www.shienkikouniversity.ac.uk/foundation/admission/tuition> (別添 **5**)

⑥ 留学先大学の所在都市の危険情報: **無し**
 (「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日: **平成29年10月1日現在**

注 ※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2...として添付し、抜粋元の該当箇所を和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。

応募者がセル黄色塗りの箇所を入力してください。データが入力されれば、白くなります。本シートは保護されていますが、入力可能セルの書式は変更可能です。【該当者のみ提出】

Excel・PDF(根拠資料)

氏名

様式 6-2-③

6-2-③. 大学入学準備コースにかかる情報(第3希望)

平成30年度「海外留学支援制度(学部学位取得型)」留学先情報【大学入学準備コース】

機関名: -

<p>① 大学入学準備コースの期間(詳細に調べること) ※本様式は、第3希望大学用の様式です。 (支援の総月数: か月) (平成30年度月数: か月) *抜粋元: 3① (別添)</p>
<p>② 留学先入学準備コースの概要(枠に収まらない場合は別紙にて記載す) ※本様式は、第3希望大学用の様式です。</p> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #ffffcc; margin: 10px auto; width: 80%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「様式1 願書」の中で、第3希望大学の大学入学準備コース「必須」を選択した場合、本様式の入力必要箇所が黄色くハイライトされます。 ・黄色くハイライトされたセルのみ入力してください。 ・本様式の設定やレイアウトを変更したり、数式を削除したりしないでください。 </div> <p>*抜粋元: (別添)</p>
<p>③ 求められる語学能力 ※本様式は、第3希望大学用の様式です。 *抜粋元: (別添)</p>
<p>④ 学事日程(準備コース入学から正規課程入学まで。準備コース入学までの日程を含むこと) ※本様式は、第3希望大学用の様式です。</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
<p>⑤ 大学入学準備コースの修了に必要な授業料金額(見込み額でも可。納入必須の学費及び経費(履修登録料や施設管理料等)のみ計上すること。)</p> <p>授業料: (通貨単位) (年額) 対象期間: から 確定/見込みの別:</p> <p>*抜粋元: (別添)</p>
<p>⑥ 留学先大学の所在都市の危険情報: (「外務省 海外安全ホームページ」。添付は不要) 確認年月日:</p>
<p>注 ※「抜粋元」には、各事項の確認をした募集案内等の該当ページ又はURLを記載し、抜粋元を別添1、2…として添付し、抜粋元の該当箇所に和訳をつける、下線を引く等分かりやすく明示すること。</p>